

R7.6.19 研修参加者記入アンケートのまとめ

A：本日の研修で印象に残ったこと・内容をご記入ください。

1. 子どもの主体性と興味を尊重した保育の重要性

- ・子どもたちの「興味・関心」から保育を展開することで、意欲や楽しさが引き出される。
- ・子どもの声に耳を傾け、思いを形にする保育が効果的である。
- ・振り返りや話し合いを通じて、子ども自身が活動を深める姿が見られた。

2. 保育者の関わり方と環境構成の工夫

- ・保育者の声かけや助言が適切で、子どもたちの考える力や楽しさを引き出していた。
- ・保育室の環境が活動に合わせて整えられており、子どものやる気を刺激していた。
- ・年齢に応じた環境設定や支援の工夫がされていた。

3. 保育者自身の学びと振り返りの大切さ

- ・他園の保育を見ることで、自分の保育を振り返る機会となり、学びが深まった。
- ・ドキュメンテーションを通じて保育の記録・振り返り・計画ができることの意義を実感。
- ・保育者が楽しんで保育する姿が、子どもたちの楽しさにもつながっている。

A：本日の学びや気づきを生かし、今後どのように取り組もうと思われませんか。

1. 子どもの興味・主体性を尊重した保育の実践

- ・子どもの「興味・関心」や「つぶやき」を大切にし、そこから保育を展開していきたい。
- ・遊びや活動を通して、子どもが夢中になれる環境づくりを目指している。
- ・子ども第一の保育を心がけ、成長を楽しみにしながら向き合っていきたい。

2. 環境構成や保育の工夫の共有・実践

- ・他園で見た環境や掲示物の工夫（写真、ラミネート、収納方法など）を自園でも取り入れたい。
- ・自分の保育観を大切にしながら、良いアイデアを参考にして、今の子どもたちに合った環境を整えたい。
- ・感触遊びやふれあい遊びなど、具体的な活動の取り入れにも前向きになった。

3. 振り返りとドキュメンテーションによる保育の質向上

- ・振り返りを通じて、子ども自身の自信や意欲につながることを実感し、保育に活かしたい。
- ・ドキュメンテーションを活用して、保育の記録や保護者への発信を充実させたい。
- ・自分自身の保育力を高めるためにも、振り返りを大切にしていきたい。